

## 内モンゴル人民党創立 100 周年記念行事

今年は「内モンゴル人民党」創立 100 周年になります。

100 年前、南モンゴルの先進的な愛国有識者たちが、当時の国際政治の流れを踏まえて、明確な理念と目的を持って「内モンゴル人民（革命）党」を創立し、中国なしで民族独立を目指す新たな一步を踏み出しました。これは実際、満州に支配される遙か昔から勇敢に展開されて来た、故郷を守り、民族を救う栄光ある武力闘争の継承でした。

「内モンゴル人民党」創立当初から、南モンゴルの民族自由、自立のため大きな役割を果たしてきました。南モンゴル西部では時代の求めに応じて広範囲に渡る武装闘争を組織し、指揮して、第二次世界大戦後は東部で独立または北モンゴルとの統一を目指し、民族統合を実現するべく目的のため力を尽くしました。

南モンゴルで共産主義植民地支配が行われたその時から、「内モンゴル人民党」の組織、活動は一時停滞または水面下に変化しました。「文革」の混乱が始まると、中国政府は「内モンゴル人民党」をおびき出す名目で、南モンゴル人に対して粛清を図りました。

1980 年代、中国の社会政治情勢の僅かな変化を感じた「内モンゴル人民党」は、早速南モンゴルの大学など教育現場で内密に組織の拡大を図る活動を開始しました。当時の学生運動や民族主義活動に積極的かつ重要な任務を果たしたのです。

20 世紀末には海外在住の南モンゴル人、愛国者が共同で「内モンゴル人民党」の復活を宣言し、公開活動を再開した事が、国際社会に南モンゴルをアピールし、民主国家に南モンゴル問題を認識させ、南モンゴルの自由独立を支援する扉を開いたのです。

数多くの愛国者がこの党の名の下で活動し、闘い、幾つもの支部、大小のグループが存在しました。戦争や植民地支配（破壊）で統計が出来ないが、それら皆が「内モンゴル人民党」という聖火を 100 年灯し続けた成果を記念すべきです。

「内モンゴル人民党」は全ての南モンゴル人の政治遺産であり、誇りであり、南モンゴルの自由独立運動の偉大なシンボルであります。この記念イベントは、南モンゴルから中国に対する抗議です。南モンゴル人は自由のための戦いを如何なる時も諦めないという確固たる意志表明です。

この記念すべき時を内外の内モンゴル人民党員全員、南モンゴル自由運動の参加者、支持者、モンゴル人という志を持つすべての人が分かち合う事を願い、ご参加を心よりお待ちしております。

場所：日本・東京

日時：2025年10月（詳細は追ってお知らせします）

内モンゴル人民党

代 表 Khereid・Khuvisgalt

幹事長 Khatgin・Dolgion

チンギス・ハーン歴819年初夏

2025年4月28日